

# やる気と感動

学校だより 17号  
平成30年  
11月6日(火)

## = 各種県大会の結果 =

10月20日の野球を皮切りに、11月4日まで各種目で県大会が行われ、本校の結果は次の通りです。

<u>野 球</u>	<u>第3位</u>	二回戦 対 白州・長坂合同チーム 10-0 5回コールド 勝利
		三回戦 対 白根御勅使・八田合同チーム 2-0 勝利
		準決勝 対 塩山中 2-5 惜敗
<u>バレーボール</u>	<u>男子・第6位</u>	二回戦 対 浅川中 2-0 勝利 準々決勝 対 甲西中 0-2 敗戦
		5-8リーグ 2勝1敗
	女子	一回戦 対 浅川中 2-0 勝利 二回戦 対 玉穂中 0-2 惜敗
<u>ソフトテニス</u>	男子個人・・近藤聖斗・望月優斗組	一回戦 対 都留一中 2-4 惜敗
	女子団体・・一回戦 対 御坂中	0-3 敗退
	個人・・野中依織・山本晴菜組	一回戦 対 塩山北中 2-4 惜敗
<u>空 手</u>	女子団体形 優勝	個人形 第2位 柿島佑海 第4位 渡辺瑚乃香
	個人組手 優勝 柿島佑海	
	男子団体組手・個人組手	2名出場 初戦敗退

地区の新人大会から、約1ヶ月間の闘いを見て感じたことがあります。それは南部中チームは競り合った場面での勝負強さに欠けるという点です。『勝ってもおかしくない相手』『勝てそうだった相手』『実力的に差がなかった相手』に勝てない。それは技術面というより、メンタル面・精神的な部分や思考力・判断力が弱かったからではないかと思うのです。プレッシャーに負けない強い心と、今何が必要かを冷静に判断できる頭脳が必要だとも言えます。それをチームとして身につけることができれば、『負けてもおかしくない相手』『負けそうだった相手』にも勝利できる南部中チームを作ることができると思います。この強い心と冷静な判断ができる頭脳は皆さんの生活のあらゆる場面で作り鍛えることができます。いい加減な生活をしている人には、弱い心と不十分な判断力しか身につけません。これからの日常をどう過ごしていったら良いか、これからの部活動にどう取り組んだら良いか、全ては自分たちで『気づき・考え・行動』する事が大切なのです。

## = 思春期体験学習 命の授業 = 今年度からPTA共催事業として実施

講師の新藤京子先生は、思春期体験学習の創始者で、旧南部中時代の立志式から20年近く本校で講演をしていただいています。70才を越えているとは思えないほどのエネルギーで、『君たちが生まれ育ってきた道・・・そしてこれから』という演題で、命の大切さ、子どもを産み育てること、命をつなぐということなどを、「赤ちゃん抱っこ体験」を含め、2時間半近く熱く熱く語っていただきました。今年度からPTA共催事業として、思春期体験学習を実施しましたところ、10名の保護者の皆さんにもご参加いただき、『感動しました。たくさんの方に聞いていただきたいです。愛する人と結婚して欲しいです。』『あつという間に時間が過ぎました。自立のコップの話が参考になりました。』『こどもに命の大切さがすごくわかる本当に良い講演でした。』などのご意見をいただきました。2年生の保護者の皆さんはぜひ来年ご参加ください。

## = 今後の主な行事 =

11月 6日(火)	3年生アルバム撮影	8日(木)	第2回教育課程到達度確認検査
	9日(金)	3年生三者面談開始	~19日(月)
15日(木)	支会教育研究会	(13:20完全下校)	
20日(火)	県民の日	(休日)	
23日(金)	音楽発表会、学年・学級PTA、第3回学校運営協議会、PTA本部役員会		
26日(月)	学校創立記念日	29日(木)~30日(金)	二学期末テスト